

「たかす・鷺見郷物語」

まえがき

高鷺文化財保護協会会長 西脇清美

一昨年（令和五年）、皆様のご支援とご協力のおかげで「鷺見氏・鷺見郷一覽」を刊行させていただきました。しかし、この本は資料集であり、学術的な内容も含んでいて難しく、簡単なものにして欲しいという要望がありました。そこで、私たちは、小学校高学年にも興味を持ってもらい、理解できるような内容の本を新たに出版することとしました。

私たち編集委員が最も苦慮したのはできるだけわかり易い文章で書くということ、そのために何度も校正を重ねました。その結果、わかり易い内容になったのではないかと思います、現代語にするのがどうしても難しい語句があったことも申し添えておきます。

この本を手にとって頂き、皆様に鷺見氏・鷺見郷の歴史と文化に親しんでいただくことを願っています。特に若い方たちが、本書を通して郷土の歴史に興味を持ち、さらに学習するきっかけとなればこんな嬉しいことはありません。

なおこの本は、各章を編集委員が分担してまとめました。現地で聞き込みをしたり、専門家に聞いたり、何度も相互に内容の確認を行いました。こうして、私たち自身が郷土の歴史について深く学べたことはもちろんですが、わからないことや新たな疑問が出てきたことも多々ありました。この本が、こういったさらなる課題を深め学習していくための土台となり、さらに「鷺見氏・鷺見郷一覽」を解読していく一助となれば幸いです。

今回の編集にあたり、ご指導いただいた郡上市文化財保護協議会会長高橋教雄先生、若宮多門先生、表紙やキャラクターを考えて下さった高垣良平さん、何度もイラストを描き直して下さった本田奈々さん、鷺見の地名について教えて下さった鷺見区在住の川尻正義さん、川端長司さん、清水克己さん、山形重成さん、そして郡上市高鷺振興事務所様をはじめ多くの関係者の皆様からお礼を申し上げます。まことにありがとうございます。

目次

まえがき

西脇清美

目次

一章 たかすの「鷲」はどうしてついたのか？ — 解説「鷲見大鑑」 高鷲の鷲退治と歴史 —

水上精榮 3

二章 美濃と飛騨の境はどう決まったか？ — 濃飛の国境の取り決め —

川尻 斉 15

三章 鷲見氏の活躍と功績 — 鷲見家軍忠状と戦歴 鎌倉時代から戦国時代まで —

平井道則 18

四章 たかすの殿様の城 — 鷲見城について —

鷲見尚武 26

五章 鷲見氏と東氏の関係は？ — やまと阿千葉城の鷲見氏 —

上村文隆 34

六章 たかすの殿様の由来と系図 — 鷲見氏一九代 —

馬淵旻修 39

鷲見氏関連年表、「鷲見氏・鷲見郷一覽」の訂正箇所

47

参考文献、編集後記

48

